

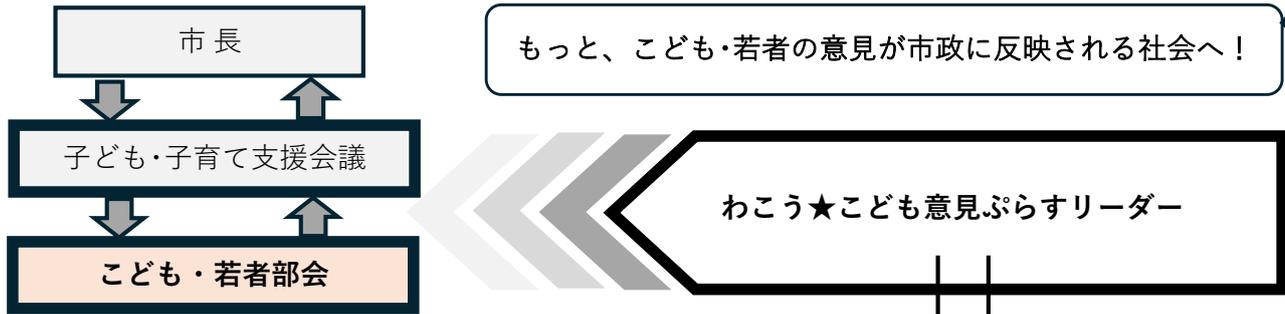
わこう★こども意見ぶらすリーダー第1回（報告）

< 8.25（月）出席：高校生2名、大学生2名 >

わこう★こども意見ぶらすリーダーのミッション

【和光市の現状】

- ・市の施策等において、こども・若者の意見を聴く機会が少ない。
- ・市における若者の活躍の場が少ない。
- ・市政にこども・若者の意見が反映される仕組みがない。



【わこう★こども意見ぶらすリーダーのミッションとは】

- ・こども・若者の意見を聴取する。
- ・どんな手法で意見聴取するか考えて、実行する。
- ・聴取したこども・若者の意見を取りまとめる。

【意見ぶらすリーダー】2025和光市民まつりで実行しました！

「こどもの権利」について知るため「なんでやねん！すごろく」をやってみました。

★「なんでやねん！すごろく」とは★

「なんでやねん！すごろく」は、「子どもの権利条約関西ネットワーク」がこどもたちと一緒に作ったこどもの権利を楽しく学ぶすごろくです。さいころを振って進む中で、こどもたちが日常で感じる「なんでやねん」という理不尽な出来事を題材に、それがどのこどもの権利に関わるのかをみんなで考えながら進むものです。

「こどもの権利」知ってる？

- ・学んだことがある。
- ・興味があったので知っていた。



若者に情報を届けるためにはどうしたらいいか話し合いました。

- ・学校に直接アプローチする。
- ・HPに掲載していても、見る機会がないので届きにくい。
- ・おまつりはよく地元の友達で集まる。
- ・他市からきた和光市在住だと、和光市に帰属意識は持ちにくい。
- ・和光市の友達とごはんに行く。成人式の後には集まる。

【市】実行しました！

和光国際高校の全校朝会で「こどもの権利に関するアンケート調査」の協力を呼びかけ、その場で自身のスマホやタブレットから回答していただきました。こども・若者部会の委員と、わこう★こども意見ぶらすリーダーのメンバーにもご参加いただき、その声を届けました。

- 学校は都内に通っている。和光市は都内と比べ人口が少なく小さい市なので、人との関わりは強い方だと思った。
- 駅は和光市に住んでいる人が使う。駅に分かりやすいポスターがあればいい。
- ポスターを見てもらうためにはもう少しプラスしてアプローチがほしい。【市】実行します！
- ポスターを見る人は興味ある人で、ほとんどの人は見ない。学校への出張授業も聴きたい人しか聞かない。友達、家族のコミュニケーションの中で話題に出るのが頭に残る。【市】実行します！
- 行政用語など硬い文章だと、さらにハードルが高くなる。敷居を下げる工夫をすると思う。
- スクール議会が地元である。年1回の総会に市長がくるので、そこで市長に想いを伝えることができる。代表校の生徒は全員参加。その他の学校は生徒会が参加。クラスで話し合っ、市長に伝え、答弁も市長が行うというもの。
- 意見ボックスを設置するのもいいと思う。【市】若者に届くよう工夫します！

市内の若者はどこに行くことが多い？

- 市内の高校は和光高校と和光国際高校の2校。和光国際高校は和光市在住が少なく市外から通う人が多いのでほとんどが電車通学のため、和光市外で遊ぶことが多いと思う。
- 市内在住の学生は学校は都内に通う人が多いので、遊ぶ場所は都内だと思う。
- 自分が友達と集まるときは、池袋や渋谷などが多い。
- 和光市で集まるとしたら、サイゼリアなど。
- 図書館よりは中央公民館のロビーで自習をする方が多い。（図書館は静かにしなければならないけど、公民館は話したり、飲食したりできるから。）
- 都内で友達と遊ぶときは、買い物して食事したりすることが多い。
- 友達と集まるときは、池袋や渋谷などが多い。
- 和光市で集まるとしたら、ファミレスが多い。
- 図書館よりは中央公民館のロビーで自習をする方が多い。（図書館は静かにしなければならないけど、公民館は話したり、飲食したりできるから。）
- 都内で友達と遊ぶときは、買い物して食事したりすることが多い。【市】魅力的な和光市となるようにまちづくりにみなさんの声を届けます！

若者が得る情報手段は何？

- Instagram、X、TikTokなどのSNSからほとんど。
 - 電車の中の広告。
 - SNSの検索ワードは目的のもの。（例えば文化祭であれば、「#文化祭」「#文化祭デコ」など）
- 【市】SNSにおいて魅力的な周知をさらに実行します！

市が発信する情報を若者に届けるには

（市のLINE等のSNSは誰も登録なし）

- みんなが見たい内容を毎日SNSのリールで発信する。
 - 自習ができる場所に行ってみないと空いているか分からないので、リアルタイムで空き状況を発信する。そうすれば若者も市のSNSをフォローするかもしれない。
 - 和光市は遊ぶ場所が少ないと言われている、意外と「こんな場所が使える」という場所の発信があると嬉しい。例えばカフェや映え写真が撮れるポイントや、穴場の場所。【市】Instagramで実行しています！
- 【市】違う形で実行しました！
空き状況は発信できませんが、市内公共施設において、若者が自習できる様々な公共施設スペースをHPに掲載しました。